

---

# 東方光曝散 ~ rainbow right litter ~

台風X号

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

東方光曝散 (rainbow right litter)

### 【Nコード】

N4176N

### 【作者名】

台風X号

### 【あらすじ】

東方靈異伝よりもステージ数が多くなっています。台風X号の東方シリーズが更に次の幻想郷を登場させる。

ブローグ 不思議かつ異変極める過剰虹（前書き）

遂に登場！東方光曝散。

## ブローグ 不思議かつ異変極める過剰虹

霊夢は、神社の境内の周りを掃除していた。

「大雨でこれだけゴミが落ちてくるとはトホホ・・・」

虹が変な形をしていた。

その異常な虹は、5つのエリアでもみられた。

咲夜はレミリアが言ってから気がついた。

他のみんなも気がついて此の異常を確かめることにした。

今回は、博霊霊夢、霧雨魔理沙、十六夜咲夜、東風谷早苗、ケン・スザン口の5人である。

そして今回新たな幻想郷は、念死彩楼<sup>ねんしさいろう</sup>である。

今回登場するボスキャラを紹介しよう。

サンバラス

種族 妖怪

性別 男

能力 影を作り出す程度有能力

緑陽

種族 妖怪

性別 女

能力 日の入りに太陽を緑に染める程度の能力

タンジエンディング

種族 烏天狗

性別 女

能力 月にタンジエントアークをかける程度の能力

暈針子

種族 妖怪

性別 女

能力 日と月に暈を出す程度の能力

げんさいにちろう  
幻祭日楼

種族 人間と妖怪のハーフ

性別 男

能力 幻日を見せる程度の能力

げんさいつきし  
幻祭月子

種族 人間と妖怪のハーフ

性別 女

能力 幻月を見せる程度の能力

オーレオル・レイザード

種族 妖獣

性別 女

能力 自ら中心に水面を整列させる程度の能力

こうほうただ  
光芒田多

種族 妖怪

性別 男

能力 光の筋を作れる程度の能力

かんだきまつほうし  
環滝松法師

種族 人間

性別 女

能力 光環で人を動かす程度の能力

映日ハルナ

種族 妖怪

性別 女

能力 雲に太陽を映す程度の能力

虹浦蕪太郎

種族 妖怪

性別 男

能力 蕪虹で人を脅かす程度の能力

ホワイト・ティンボー

種族 入道

性別 男

能力 白い虹で相手を包む程度の能力

にしおかはる  
式子陸波呂

種族 妖怪

性別 男

能力 量を自由に変える程度の能力

環天頂モメーン

種族 妖怪

性別 女

能力 少しだけ恐怖を与える程度の能力

嶮外津坏  
ろんいつあくう

種族 鬼

性別 男

能力 奇妙な虹を操る程度の能力

竜暫  
りゅうざん

種族 神

性別 男

能力 天候の全てを操る程度の能力

フライング・ペートヴ

種族 未確認生物

性別 不明

能力 巨大な雲をイモムシのように操る程度の能力

さあ、episode 1の始まりである。

プロローグテーマ曲 過剰虹は5を呼ぶ

## プロローグ 不思議かつ異変極める過剰虹（後書き）

次回、episode 1 激突！だけど弱すぎ……。楽しみに



**episode 1 激突！だけど弱すぎ・・・（前書き）**

サンバラスの攻撃が弱く、十六夜咲夜は・・・

## episode 1 激突！だけど弱すぎ・・・

幻想郷の異変は、5人を5つに分けた。

十六夜咲夜は、サンバラスがいる場所へ向かい、ケン・スザンロは、緑陽がいる場所へ向かい、霧雨魔理沙は、タンジェンティングのいるほうへ向かい、東風谷早苗は、暈針子のいるほうに向かい、博霊霊夢は、幻祭日楼のいるほうに向かった。

十六夜咲夜は、サンバラスがいないような気がしていた。

「どこに行ったのかな？まさか・・・」

咲夜は、自分の影を見たら心配がした。

「そこにいるのは、分かっているのよ！」

ナイフで逆に驚かした。

「ぎえー、あのメイド女、ナイフを投げてきやがってー！」

サンバラスは、スペルカードを取りだした。

「影絵 不知火の炎」

影の弾幕が現れた。

「影を見れば避けれる。」

サンバラスは、その弱点を突かれて敗北してしまった。

「雑魚みたいに弱いわ。」

一方、緑陽のほうでは・・・

「緑のカーテン」

緑色の弾幕が、ケン・スザンロに襲いかかった。

e p i s o d e 1 激突！だけど弱すぎ・・・（後書き）

次回 e p i s o d e 2 緑陽のスペシャル闘い。お楽しみに

e p i s o d e 2

緑陽のスペシャル闘い（前書き）

緑陽の闘いとタンジェンティングの闘いが遂に始まる。

## episode 2

### 緑陽のスペシャル闘い

ケン・スザンロは、緑陽を見つけて早速十字架で攻撃した。

「覚悟しなさい妖怪！」

緑陽は、スペルカードで押し切ろうと考えた。

「緑のカーテン」

緑色の弾幕が、ケン・スザンロに襲いかかった。

スザンロは、素早く避けた。

「避けられた！ならば・・・緑録 さびしいとぼしい緑の壁」

次の弾幕も避けられ、驚いていた緑陽は、ケン・スザンロに倒された。

タンジエンティングは、魔理沙と大激闘になっていた。

「月虹 不思議な月虹」

逆さ虹を模した弾幕が魔理沙に襲いかかった。

魔理沙は、よけながら攻撃態勢を着実に整えていた。

「行くぜー！」

1 ステージ道中テーマ、 映る光と影

1 ステージボステーマ、 世にも理不尽な妖

2 ステージ道中テーマ、 自然の残り

2 ステージボステーマ、 グリーンフラッシューサンフラッシュー

3 ステージ道中テーマ、 月衝の紜

3 ステージボステーマ、 ルナティックタンジェントアーク

e p i s o d e 2

緑陽のスペシャル闘い（後書き）

次回

e p i s o d e 3

新たな展望。お楽しみに



### episode 3 新たな展望

早苗は、暈針子を見つけた。

「恋の傘は涙の雨」

弾幕があわただしいせいか、確認が取れなかった。

「奇跡のパワーが通用しづらい。」

暈針子は、瞬時に早苗の後ろに回り込んだ。

「そこにい……」

振り向いた瞬間、またいなかった。

一方、その頃霊夢は……

「幻祭日楼、貴方を倒すわ。」

「お兄さん、やられないで。」

「貴方の相手は私です。」

十六夜咲夜がやってきた。

幻祭月子は、スペルカードを出した。

「幻月 三つのお月さま」

「幻日 太陽式承」

二つの弾幕は、咲夜と霊夢に襲いかかった。

ステージ4ボステーマ、かさかけ少女く happy rainく

ステージ5ボステーマ、幻のお日さまに目指す

ステージ6ボステーマ、されど幻の月は憎める？

**e p i s o d e 3    新たな展望（後書き）**

次回    e p i s o d e 4    念死彩楼を守っている巫女。お楽しみ  
に

## episode 4 念死彩楼を守っている巫女

ケン・スザンロと魔理沙は、しょっぱながら苦戦を強いられたが、別の場所に移動していた。

魔理沙は、光芒田多に遭遇した。

「私は、こいつを倒す。スザンロは、向こうに行け！」

「分かったわ。」

魔理沙は、光芒がすでにスペルカードを持っていることに気がついた。

「行くよー！光芒 光の筋のカニヌランムラン」

光の筋の弾幕が襲いかかった。

「くっ、避けにくい。」

魔理沙は、避けることばかりに気を取られていた。

「水面整列の大突破」

後ろから、衝撃波型の弾幕が襲いかかった。

オーレオル・レイザードが魔理沙を襲ったのである。

「俺の相手を取らないでくれないか？」

「なによ！一人では何もできないくせに。馬鹿にもほどがあるわ。」

「悪い、俺の言い方が悪かった。」

魔理沙は、地面にはいつくばって倒れていた。

ケン・スザンロは、もうひとつの攻撃をよけていた。

「あれが、念死彩楼の巫女。」

環滝松法師という名前である。ケン・スザンロ同様、男性と勘違いされる女性である。

「光環 六鳳佚刑」

六つの環の弾幕が、襲いかかってきた。

ケン・スザンロは、その弾幕をよけた。

「追跡型の弾幕なの！」

環滝松法師がそいうとケン・スザンロは、環滝松法師に向かって行った。

ステージ7のテーマ、整列水一世の閃光

ステージ8のテーマ、光芒幻烈

ステージ9のテーマ、大気光学巫女現象 } r i g h t t h e n

a  
t  
u  
r  
a  
l  
  
p  
h  
e  
n  
o  
r  
n  
e  
n  
o  
n  
s

**e p i s o d e 4      念死彩楼を守っている巫女（後書き）**

次回      e p i s o d e 5      急げ、早苗。魔理沙が危ない。お楽し  
みに

## episode 5 逃げ、早苗！魔理沙が危ない

魔理沙は、オーレオル・レイザードの攻撃を受けて体が少しボロボロになっていた。

「くっ、このままじゃやばいぜ。二人を相手にすることはできるが、隙を作って攻撃ができるかどうかが難しい。」

魔理沙は、一か八か二人の敵に弾幕を解き放った。

「恋色マスタースパーク」

二人は、弾幕を軽々とよけた。

「なにっ！」

「悪いわね、あなたには、これを食らわせてあげる。蒼符 水の整列戦」

魔理沙は、弾幕に吹き飛ばされた。

帽子はボロボロになっていた。

「くそ、私はこいつらを倒すことができないのかよ！」

右ほおから出ている血を手で少し滲ませている魔理沙。

「死にさらすぜ！光芒 せっかちな光の聖なるロード」



魔理沙は、殺られることを覚悟した。

「五星符 奇跡の覚醒」

早苗の弾幕が、光芒の弾幕を防いだ。

「早苗か。」

「そうよ。」

**e p i s o d e 5 急げ、早苗！魔理沙が危ない（後書き）**

次回 e p i s o d e 6 2VS2の死闘。お楽しみに！

## episode 6 2VS2の死闘

早苗と魔理沙は、光芒とオーレオルを見ていた。

「あつちも、二人揃ったんだ。」

「オーレオル、二人を一齐に倒そうよ。」

「そうしましょ。」

魔理沙と早苗、光芒とオーレオルの戦いは5時間以上続いた。

オーレオルと光芒が敗北を認めた。

魔理沙と早苗は、少し満足をしていた。

一方その頃、咲夜と霊夢は・・・

「幻祭兄妹よ。私達のタッグ技を受けなさい。」

「良いぜ、受けてやるよ。」

「兄さん、そんなことを引き受けないで。」

「必殺！夢想ドール！」

幻祭兄妹は、弾幕に巻き込まれた。

「降参しますっ！」

幻祭兄妹は、負けを認めた。

## episode 2 VS 2の死闘（後書き）

次回 episode 7 博霊の巫女VS念死彩楼の巫女。お楽しみに！

## Episode 7 博霊の巫女VS念死彩楼の巫女

「闇十字 ダーク・オールド」

「光環 光の阿修羅舞」

ケン・スザンロは、闇十字の攻撃を壊されて行動に移すのに時間を掛け過ぎていた。

「駄目よ。こんなでは・・・」

環滝松法師は、次のスペルカードを用意していた。

「さあ、出てこいよ。次で決着つけようよ。」

「夢想封印・礼の零」

霊夢の弾幕が環滝松法師をかすめた。

「霊夢！」

「ケン・スザンロ、ここにいたの。」

「というより、環滝松法師の行動力強いですよ。」

「分かったわ。」

「光環 凍てついた光環」

氷のような光を伴った弾幕が数多く襲来した。

霊夢とケン・スザンロは、避けることに集中した。

**E p i s o d e 7 博霊の巫女VS念死彩楼の巫女（後書き）**

次回 e p i s o d e 8 魔理沙たちも加勢。お楽しみに！



## Episode 8 魔理沙たちも加勢

環滝松法師の弾幕攻撃に反撃の暇がない。

「まずいわ、このままでは近寄れない。」

霊夢は、悩んだ末に一枚のスペルカードを取り出した。

「そのカードって・・・」

「夢想封印の進化バージョンよ。」

環滝は、更なるスペルカードを使おうとしていた。

「これで最後か。まあいい通常攻撃で行くわ。」

その時、魔理沙と昨夜と早苗がやってきた。

「加勢するぜ！」

これで五人となった。

「五人全員揃いましたね。光環 忒然豪雨」

突然、光の弾幕が5人に襲いかかってきた。

「これではよけるのがやっとですわ。」

「環滝の攻撃をなるべく避けて攻撃しないと。」

**E p i s o d e 8 魔理沙たちも加勢（後書き）**

次回 e p i s o d e 9 夢想破戦。お楽しみに！

## Episode 9 夢想破戦

環滝の攻撃はまだ続く。

「これより先は通さない。竜様のご命令に従わなければ。」

弾幕が次第に力を増していた。

「そろそろやばくなりましたね。」

「閻十壁の防御！」

弾幕の結界でバリアを張った。

「霊夢今だ！」

スザンロの合図と同時に霊夢は弾幕を放った。

「夢想破戦！」

咲夜は、その弾幕に驚いた。

「霊夢の進化した弾幕・・・」

環滝に命中し、戦いは終焉した。

環滝は5人の面々に言った。

「良かったね。勝てて。でも竜様に勝てるの？」

「勝って見せるぜ！竜暫というやつにな。」

環滝松法師は、映日ハルナ達に後を託していた。

「そう簡単に行かせません。竜暫様の強みを信じて。」

## **E p i s o d e 9 夢想破戦（後書き）**

次回 episode 10 映日ハルナ達五人の奇襲。お楽しみに！

## Episode 10 映日ハルナ達五人の奇襲

映日ハルナ達五人が待ち伏せをしていた。

「そろそろですね。映日さん。」

「私、環天頂としてわくわくしてきたわ。」

「霊夢という者が現れたら一斉に阻止するのよ。」

「了解！」

誤認、映日ハルナ、虹浦蕪太郎、ホワイト・ティンボー、式子陸波呂、環天頂モメン此の五人が、それぞれ相手となる存在である。

霊夢たちは、再び二手に分かれた。

霊夢と魔理沙は、環天頂モメンとホワイト・ティンボーの所に向かい、咲夜と早苗とスザンロは、映日ハルナ、虹浦蕪太郎、式子陸波呂と対決することとなった。

5体5の大激突、チームをうまく分散した戦いとなる。

映日ハルナは、十六夜咲夜と対決することになった。

「私に勝とうとするのなら、味わつときなさい。映日符 過漏斗癪 迅」

普通の弾幕のように抜けようとしたのだが・・・

「なに、急に動きが遅くなった。」

「そして、このまま一気に早くなる。」

咲夜は、左腕と右ほおにかすり傷ができた。

## **E p i s o d e 1 0    映日ハルナ達五人の奇襲（後書き）**

次回    e p i s o d e 1 1    目的。お楽しみに。  
久々に更新しました。スランプじゃないのよ。



## Episode 11 目的

映日ハルナの攻撃は次なる行動のステップになり変わり始めた。

咲夜はそれを見抜いていた。

「次の一手が来る。」

「映日符 綿風憔悴陣」

花弁が2枚ずつ散っていくような弾幕だが厄介だった。

「規模が大きい。」

「ふふ、これが避けるのか期待してやるわ。」

環天頂モメインは、霊夢の攻撃を避けていた。

「私の行動を防ぐなんてできるわけがない。環天頂怒突破」

不気味なカーテン状の弾幕が霊夢を襲った。

「くっ……いない。どこ行っただの？」

環天頂モメインの秘儀スペルが発動されようとしていた。

「じゃ、やりましょうか。」

ホワイト・ティンボーは、環天頂モメインの秘儀スペルを知ってい

た。

「あれを使うのか。」

## **E p i s o d e 1 1    目的（後書き）**

次回    e p i s o d e 1 2    秘儀スペル「竜暫様の地ならし」。お  
楽しみに！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4176n/>

---

東方光曝散 ~ rainbow right litter ~

2011年10月27日18時06分発行